

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 4 日 (2021.11.4)

【公表番号】特表 2020-535203 (P2020-535203A)

【公表日】令和 2 年 12 月 3 日 (2020.12.3)

【年通号数】公開・登録公報 2020-049

【出願番号】特願 2020-518033 (P2020-518033)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/16 (2006.01)

A 6 1 P 9/06 (2006.01)

A 6 1 K 31/7088 (2006.01)

A 6 1 K 35/76 (2015.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 K 35/761 (2015.01)

A 6 1 K 35/763 (2015.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/78 (2006.01)

C 1 2 N 15/12 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 38/16 Z N A

A 6 1 P 9/06

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 35/76

A 6 1 K 48/00

A 6 1 K 35/761

A 6 1 K 35/763

A 6 1 P 43/00 1 2 1

C 0 7 K 14/78

C 1 2 N 15/12

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 27 日 (2021.9.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

活性成分として、C C N 5 タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列を含む遺伝子コンストラクトを含む、不整脈を予防または治療するための医薬組成物。

【請求項 2】

C C N 5 タンパク質が配列番号 1 によって表されるアミノ酸配列を有する、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

C C N 5 タンパク質をコードするヌクレオチド配列が配列番号 2 によって表される配列である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

遺伝子コンストラクトがそれに作動可能に連結したプロモーター配列を含む、請求項 1

～ 3 のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 5】

プロモーターが、CMVプロモーター、アデノウイルス後期プロモーター、ワクシニアウイルス7.5Kプロモーター、SV40プロモーター、HSV tkプロモーター、RSVプロモーター、EF1アルファプロモーター、メタロチオネインプロモーター、ベータ-アクチンプロモーター、ヒトIL-2遺伝子プロモーター、ヒトIFN遺伝子プロモーター、ヒトIL-4遺伝子プロモーター、ヒトリンホトキシン遺伝子プロモーターおよびヒトGM-CSF遺伝子プロモーターからなる群から選択されるいずれか1つである、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

遺伝子コンストラクトがSERCA2aタンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列をさらに含む、請求項1～5のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 7】

遺伝子コンストラクトにおいて、SERCA2aタンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列が、5'から3'の方向で、SERCA2aタンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列-CCN5タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列の順に含まれる、請求項6に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

遺伝子コンストラクトが、SERCA2aタンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列とCCN5タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列の間に位置する自己切断配列を含む、請求項7に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

自己切断配列が、ブタテッショウウイルス-1、ゾセア・アシグナウイルス、ウマ鼻炎Aウイルスまたは口蹄疫ウイルスに由来する2Aペプチドをコードするヌクレオチド配列である、請求項8に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

自己切断配列がブタテッショウウイルス-1に由来する2Aペプチドをコードするヌクレオチド配列である、請求項8に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

自己切断配列が配列番号6によって表されるヌクレオチド配列である、請求項8に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

不整脈が心房性不整脈または心室性不整脈である、請求項1～11のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項 13】

活性成分として、CCN5タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列を搭載している発現ベクターを含む、不整脈を予防または治療するための医薬組成物。

【請求項 14】

発現ベクターがSERCA2aタンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列をさらに搭載する、請求項13に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

発現ベクターにおいて、SERCA2aタンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列が、5'から3'の方向で、SERCA2aタンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列-CCN5タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列の順に含まれる、請求項14に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

発現ベクターが、SERCA2aタンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列とCCN5タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列の間に位置する自己切断配列をさらに含む、請求項15に記載の医薬組成物。

【請求項 17】

発現ベクターが、プラスミドベクターおよびコスミドベクターからなる群から選択されるいずれか1つである、請求項13～16のいずれかに記載の医薬組成物。

【請求項18】

活性成分として、CCN5タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列を含む組換えウイルスを含む、不整脈を予防または治療するための医薬組成物。

【請求項19】

ウイルスが、アデノウイルス、アデノ随伴ウイルス(AAV)、レトロウイルス、レンチウイルス、単純ヘルペスウイルスおよびワクシニアウイルスからなる群から選択されるいずれか1つである、請求項18に記載の医薬組成物。

【請求項20】

組換えウイルスが、SERCA2aタンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列をさらに含む、請求項18または19に記載の医薬組成物。

【請求項21】

CCN5タンパク質を含む、不整脈を予防または治療するための医薬組成物。

【請求項22】

SERCA2aタンパク質をさらに含むか、またはSERCA2aタンパク質との組合せにおける使用のための、請求項21に記載の医薬組成物。

【請求項23】

不整脈を予防または治療するための医薬の製造のための、CCN5タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列を含む遺伝子コンストラクト、CCN5タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列を搭載している発現ベクター、またはCCN5タンパク質またはその断片をコードするヌクレオチド配列を含む組換えウイルスの使用。